

議会改革について

玉村町議会基本条例作成に向けて



- 子宏 三友美恵
 - あけみ 町田宗
 - 眞男 川井あ
 - 久仁子 石川眞
 - 宣一 備前島
 - 浩一 宇津木
 - 宏 柳沢浩
 - 和 川端宏
- 委員長 長 三友美恵
副委員長 町田宗
委員 川井あけみ
委員 石川眞
委員 備前島久仁子
委員 宇津木治宣
委員 柳沢浩一
議長 川端宏
副議長

今回はこのメンバーで、長野県飯綱町の議会改革について調査しました。

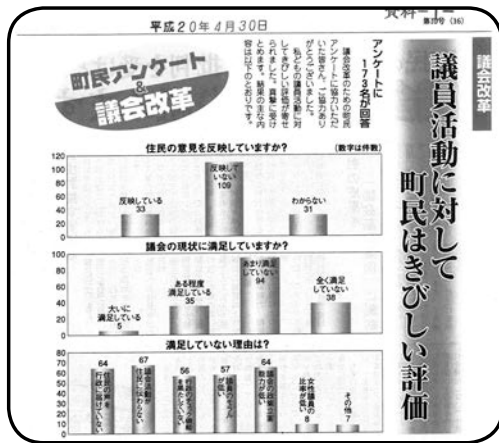


●飯綱町の議会改革の経緯

平成27年7月15日、議会改革について長野県飯綱町議会を視察した。飯綱町は、平成17年10月の「平成の大合併」により、牟礼村・三水村が合併して誕生した。面積75.00平方キロメートル、人口1万1900人、米とリンゴの生産を中心とした農業が根幹産業のまちである。

●議会改革の具体的な取り組み

町民が求める議会像は、①町民に開かれた議会、②町長と切磋琢磨する議会、③活発な討論が展開される議会、④住民の声を行政に反映する努力を貫ける議会、⑤飯綱町の自治発展の推進力となる議会、⑥政策提言のできる議会、この6点に集約された。この6点をもとに議会改革を宣言。平成20年から実践を踏まえ、平成24年9月議会において議会基本条例を制定し、それをしっかりと実行している。



飯綱町議会からのお知らせ



飯綱町議会議長との意見交換

まとめ

飯綱町議会では、議会の議決責任と説明責任が問われ、議会改革を進める中で議会基本条例を策定した。玉村町議会も、議会基本条例をつくり上げていくその過程で、町民の意見を聴き、しっかりと議論・実践していくことが、議会改革につながる。そして町民に開かれた議会を構築していくことが、町民福祉の向上につながるものと考えられる。